

## ◎報告

## 平成15年度看護部教育・研修・活動状況

西村 伸子

看護部

## 【院内教育】

## 1. 抄読会 月／1回（第3金）

クリティカル・パスについての知識を深める  
目的で「クリティカル・パス－わかりやすい  
導入と活用のヒント－」医学書院 立川幸治、  
阿部俊子編集を資料として、読み合わせを行っ  
た。

①第1回 6／20 「Ⅰクリティカル・パスと  
は」 参加者：26名

②第2回 7／18 「Ⅱ今なぜクリティカル・  
パスか？」 参加者：22名

③第3回 9／19 「Ⅱ－2医療経営戦略から  
みたクリティカル・パスからⅢクリティカル・  
パスを作るⅢ－1・3クリティカル・パス導  
入のメリットまで」 参加者：14名

④第4回 10／24 「Ⅲ－1－4クリティカル・  
パスをチーム医療として用いるキーポイント  
からⅢ－3－2－1幹部実行運営委員会まで」  
参加者：16名

⑤第5回 11／21 「Ⅲ－3－2－2プロジェ  
クトマネージャーからⅢ－3－3ヘルスケア  
機関の成功例」 参加者：16名

⑥第6回 12／19 「Ⅲ－4業務の効率化とし  
てのクリティカル・パス（榊原記念病院）」  
参加者：8名

⑦第7回 2／20 「Ⅳクリティカル・パス導  
入と活用のためのキー」 参加者：19名  
看護部としては来年度から導入にむけて検討  
の予定であったが、経営改善委員会で検討さ  
れ院内のワーキンググループが発足した。  
看護部担当4名（山本、坂本、丸山、穂山）

Dr.岩垣、筒井、石田孝

\*伝達講習会3回（一部抄読会の時間に組み入れ  
て行う）

①8／22 本院の研修を終えて  
吉尾副看護師長 参加者：18名

②10／24 臨床呼吸機能講習会に参加して  
伊賀看護師 参加者：16名

③2／13 日本看護連盟研修に参加して  
岡本副看護師長 参加者：23名

## 2. 研究

1人－研究を課題として、全員が行った。

研究計画書、月／1回進行状況提出を義務付  
け、必要時教育委員がアドバイスを行った。

\*院内看護研究発表会 16・1／16(金)  
参加者：28名

テーマ メンバー ○印発表者

①診察予約制導入に関する検討  
○土海、高田純、森本、宮本

②楽な咽頭麻酔の工夫 ○丸山、中村、石田

③夫婦同室入院の問題点を考える  
○浪花、高田信、藤田、西村

④人間ドック検査待ち時間短縮の試み  
○高田純、土海、森本、宮本

⑤当病棟における転倒・転落事故の要因－平成  
14年度の事故報告から－ ○坂口、岡本

⑥患者のストレスに関する看護アプローチ  
○伊賀、村川、山下

⑦呼吸器疾患症例における温泉療法の効果－ア  
ンケート調査による比較と今後の指導につい  
ての検討－ ○山本、寺崎

⑧高齢者の服薬に関する知識－入院患者の実態

調査ー ○吉尾, 尾崎, 能見

- ⑨糖尿病患者のデキスターによる測定一条件を変えた場合の測定値の比較ー

○八木, 田熊, 藤井洋

- ⑩転倒・転落防止に関する看護師の意識調査

○坂本, 山田, 伊藤

- ⑪三交代勤務のストレスと血圧の変動 ○江間

- ⑫三朝医療センターの現状分析から管理目標設定 ○穂山

- ⑬当院看護部手洗い手技の現状ー手洗い評価キット使用によるー ○福井, 坂田, 藤井純

- ⑭飲用温泉水の効用について ○増井

\*鳥取県看護協会研究発表会 2/27(金)

上記①診察予約制導入に関する検討 土海 発表

### 3. 講演会(院外講師 ①④⑤⑦⑧,

院内講師 ②③⑥)

少しでも多くの人々が参加し学習できるように、看護部の抄読会の日に講演会を組み入れて計画した。

- ①6/20 血液事業に関する法改正の流れ

参加者: 26名

講師: 赤十字血液センター

安田医薬情報係長

- ②7/15 ラジオ波について 講師: Dr. 芦田

参加者: 20名

- ③7/18 院内感染予防ー消毒薬のトピックスー SARSについて 講師: 川上薬剤師

参加者: 24名

- ④8/13 豊かな感性と接遇 講師: 後藤学研  
パル専任講師 参加者: 10名

- ⑤10/16 院内感染予防の基本的なことについて 講師: 渡辺感染管理師長

岡大附属病院の医療安全体制について

講師: 保科ゼネラルリスクマネージャー

参加者: 24名

- ⑥11/21 インシュリンについて

講師: 北村薬剤主任 参加者: 16名

- ⑦2/13 院内感染予防ーインフルエンザの感染予防および対応についてー

講師: 住友製薬村上薬剤師

参加者: 23名

- ⑧3/18 国立大学法人後の大学病院ー医療サービス提供者の責務ー

講師: 九大附属病院副院長

信友浩一先生 参加者: 22名

### 4. 患者教室

BA教室 第3月曜日

担当Dr. 永田 林本栄養士

看護師: 山田, 坂口

- ①4/21 酸素療法・ワクチン・温泉療法

参加者: 15名

- ②6/16 運動療法・呼吸訓練・排痰法

参加者: 14名

- ③7/14 栄養療法 エゴマ食について

参加者: 12名

試食会 キウイのヨーグルト和え,  
こんにゃくの田楽

- ④8/18 日常生活の注意事項 参加者: 7名

- ⑤11/17 呼吸のしくみ・喘息とは

参加者: 8名

- ⑥12/15 クリスマス会

参加者: 11名

- ⑦1/19 喘息の症状・検査について

参加者: 11名

- ⑧2/16 喘息の治療, 禁煙について

参加者: 8名

DM教室 第3木曜日

担当Dr. 保崎, 林本栄養士, PT. 上本

看護師: 土海, 能見

- ①4/17 糖尿病, その正しい理解のために1

参加者: 13名

- ②5/22 食事療法1

参加者: 6名

- ③6/26 運動療法1

参加者: 7名

- ④7/17 薬物療法1

参加者: 7名

- ⑤8/21 合併症1

参加者: 7名

- ⑥9/18 日常生活上の注意1 参加者: 11名

- ⑦10/23 糖尿病, その正しい理解のために2

参加者: 9名

- ⑧11/20 食事療法2

参加者: 9名

- ⑨12/18 運動療法2

参加者: 11名

- ⑩1/15 薬物療法2

参加者: 6名

- ⑪2/19 合併症2

参加者: 7名

⑫3/18 日常生活の注意2 参加者：10名  
疼痛教室 第4金曜日

担当Dr.横井 看護師：伊賀・村川

- ①5/30 腰痛について 参加者：12名
- ②6/27 リウマチについて 参加者：4名
- ③7/25 膝痛について 参加者：10名
- ④10/24 腰痛について 参加者：10名
- ⑤11/28 リウマチについて 参加者：1名
- ⑥12/19 膝痛について 参加者：8名

スライドとパンフレットをもとに教室が進められた。

腰痛、膝痛については、興味を持つ患者さんがあり参加が多かったが、リウマチについては、開催時にリウマチで入院している患者さんが少なく参加者が少なかった。会としては、積極的な質問もあり、参加者からは好評であった。

## 【院外教育】

### 1. 鳥取県看護協会主催研修会

①第1回「アンケート調査と統計処理ステップ1」 4/25(金)・26(土)

講師：東京学芸大教育学部心理学科教授

岸 学

参加者：宮本

②第2回「新人研修」 5/27(火)

参加者：森本、山下、藤田

看護協会ってなに？

講師：鳥取県看護協会長 石賀聖子

看護ってすばらしい！

講師：(前)山陰労災病院看護部長

子道寿美子

③第3回「褥瘡のケアと管理」 6/7(土)

参加者：岡本、伊賀

講師：高松赤十字病院 WOC認定看護師

山本由利子

④第4回「安全医療をめざして」 7/4(金)

参加者：伊賀、高田純

7/4・5(土) 参加者：寺崎、丸山、西村

講師：医療法人マックスール巽病院

副看護部長 原 英樹

⑤第5回「よりよい看護を目指して」 7/15(火)

講師：日本看護協会専務理事 岡谷 恵子

参加者：藤井洋、岡本、坂口、中村、江間

⑥第9回「アサーティブコミュニケーション」 9/13(土) 参加者：福井、田熊、江間

講師：横浜市立市民病院

リエゾン精神専門看護師 片平 好重

⑦第11回「救急時の看護」 10/2(木)

参加者：藤井洋、高田純、八木

⑧第12回「ターミナルケア」 10/16(木)・17(金)

講師：神戸アドベンチスト病院看護部長

井上 米子

参加者：田熊、坂田、村川、尾崎、藤井純

⑨第13回「思春期の対応」 11/6(木)

参加者：土海

講師：加藤メンタルクリニック

医師 加藤 由紀子

⑩第14回「リーダーシップとは」 11/26(火)

参加者：山本、吉尾、福井

講師：鳥取大学附属病院副看護部長

湯浅 珠美

⑪第15回「職場で取り組む新卒看護師への支援」 12/13(土)

講演およびシンポジウム 参加者：坂本、伊藤

⑫第16回「子育てについて」 1/26(月)

参加者：穂山、伊藤、森本

講師：鳥取市保健センター心理相談員

田丸 尚美

⑬第17回「看護研究発表」 2/27(金)・28(土)

発表者：土海

参加者：山本、田熊、能見、西村、

高田純 (27のみ)、寺崎 (28のみ)

### その他

中部地区看護フェア 5/10(土) 倉吉未来中心  
アトリウム 協力員：石田

看護管理者を対象とした研修会 12/6(土)

「ファーストレベル教育に関する意見交換会」

「静脈注射を実施する上での環境整備」

参加者：寺崎

特別研修会 (看護協会・連盟合同) 12/6(土)

「これからの看護」

参加者：高田信、山本、岡本

- 中部地区支部研修会  
12/6(土) 「押し花で作る小物とカレンダー」  
参加者：吉尾
- 2/22(日)「自力整体」 参加者：山田  
『敬老の日・老人健康福祉週間』事業の協力  
9/16(火) ル・サンテリオン東郷  
協力員：村川
- 社会経済福祉委員会研修会 3/13(土)「生き生きと元気に働くために」  
参加者：浪花, 西村 (個人)
- 鳥取県看護協会通常総会 6/29(日)  
参加者：寺崎, 中村, 尾崎, 森本, 西村  
看護連盟鳥取支部通常総会 6/15(日)  
参加者：高田信, 吉尾, 岡本, 福井, 宮本
2. 看護管理者研修 (ファーストレベル)  
①看護管理概説 5/9(金)・10(土)  
参加者：F穂山
- ②ヘルスケア提供システム 7/12(土)・26(土)  
参加者：F伊賀
- ③看護情報論 8/29(金)・30(土) 参加者：F穂山
3. 本院での研修  
「電子カルテの取り組み, リスクマネジメント」7/8～7/18  
南9病棟(新館)で実習 参加者：吉尾
4. 看護業務改善研究会 リスクマネジメントセミナー  
①「転倒・転落事故をなくそう」 6/19(木)  
参加者：坂本
- ②「リスクマネジメントプログラムの進め方」  
12/5(金) 参加者：西村
- ③「転倒に学ぶ転倒・転落事故防止」  
2/21(土) 参加者：坂本, 坂口
5. 臨床呼吸機能講習会 8/26(火)～8/29(金)  
東京 参加者：伊賀
6. 糖尿病予防教育スタッフ養成講座  
①第1回 DMの診断・治療, 食事療法・運動療法の基本 7/27 参加者：能見
- ②第2回 病院と地域の連携について 講演と事例報告 8/23 参加者：石田
- ③第3回 医療機関と地域の連携について 講演および意見交換 10/4
- 参加者：石田, 土海
7. 固定チーム鳥取セミナー 11/3(日)  
参加者：寺崎, 山田, 坂田 (個人)
8. その他の研修会  
①鳥取県消化器内視鏡セミナー 7/12(土)  
参加者：石田, 中村  
日本消化器内視鏡技師研究会 10/18(土)大阪  
参加者：丸山, 中村
- ②鳥取県中部院内感染防止研究会  
第1回 8/23(土)  
参加者：寺崎, 坂田, 福井, 藤井純  
第2回 16・2/28(土)  
参加者：寺崎, 山本, 田熊, 坂田, 福井, 能見, 西村
- ③山陰インフェクションコントロールセミナー  
9/27(土)  
参加者：石田, 福井, 坂田 (個人)
- ④鳥取県病院協会看護部会 11/7(金)  
参加者：西村
- ⑤看護管理者を対象とした研修会 12/6(土)  
参加者：寺崎
- ⑥中部救急セミナー (ACLSコース) 12/6  
参加者：土海, 高田純, 山下, 増井
- ⑦看護連盟鳥取県支部研修会 (東京) 代議員として岡本参加
- 業務報告
1. 検査マニュアル見直し  
メンバー：中村, 丸山, 石田  
検査の安全性とスタッフ全員が統一した看護が出来るようにする為役に立つマニュアル作りを目指した。
- ①皆の意見を聞き希望に近いものを作成するため, アンケート調査をした。
- ②検査マニュアルを作成し使用中である。適時情報を追加, 訂正している。
2. 標準看護計画  
メンバー：田熊, 山田, 坂口, 尾崎, 八木, 藤田  
2回/月の定例会をもち, 現在使用されているもの34例以外に今後も必要とされるもの15

例を作成した。

### 3. 看護記録見直し

メンバー：穂山、藤井洋、伊藤、増井、  
能見、藤井純、吉尾

現状の看護記録の問題点をあげてグループで再確認し、検討した。

今後も問題解決型記録でやっていく。

SOAPの充実、NDをあげること、トピックス問題には見出しをつける等検討を重ねた。

### 4. 感染対策グループ

メンバー：福井、坂田、藤井純、石田  
2～3回／月の定例会をもち、マニュアル作り、現状の問題を検討した。

院内感染予防対策委員会に出席（3回）

- ①疥癬・レジオネラ感染予防対策マニュアル作成
- ②MRSA・疥癬患者とその家族の方へのパンフレット作成
- ③本院渡辺師長の助言をうけ、院内感染予防対策委員会で発言し、当院での対策を検討し、お知らせとして皆に発信した。
- ④感染予防グッズ作成（必要物品をまとめ、ワゴン車に準備した）
- ⑤吸入ネブライザー、注射器の乾燥、乾燥機の消毒管理開始

### 5. 褥瘡グループ

メンバー：岡本、坂田、坂本、村川  
1回／月の看護師メンバーの集会をもち、院内メンバーによる全体会を11月に行った。

- ①7月に褥瘡対策の現状と実際について研修会から得た情報を看護職メンバーで共有し学習した。
- ②体圧分散マット10台購入となり、体圧分散マッ

ト使用が分かるように、ベッド用マークを作り使用中

- ③褥瘡症例（坂野氏）の創の写真を撮り、記録に残しながら経過観察中

### 6. ホームページグループ

メンバー：坂本、丸山、能見  
更新・追加しながら、看護部のアピールに努めている。

- ①更新内容 看護体制、看護部の活動、看護部ニュース（チャレンジデー、看護の日、トライワークみささ）、看護部トップページ
- ②追加内容 看護部の目標、看護部組織図、病棟の案内、外来の案内、地域連携室の案内

### 7. グループ発表会 2/13(金)

上記1, 2, 3, のグループ活動を報告した

- ①標準看護計画の見直し 発表者：田熊
- ②看護記録の見直し 発表者：穂山
- ③検査マニュアルの見直し 発表者：中村

## その他の報告

### 1. 固定チームリーダー会

### 2. 地域連携業務

三朝医療センターが地域の中核病院として、地域住民の医療を確保し、住民の健康保持と福祉の増進に寄与するための地域連携を図ることを目的としている。

### 連携室の業務

- ①紹介患者の受診時、入退院時のFAX送信
- ②紹介患者、逆紹介患者の把握
- ③近隣医療機関からの紹介患者の連絡窓口
- ④一般地域からの問い合わせの相談窓口
- ⑤その他